

FIREGESTURES

Gomita

Fire Gesturesとは？

- マウスの動きで色々なコマンドを実行する
 - マウスジェスチャ
 - ホイールジェスチャ
 - ロッカージェスチャ
 - キープレスジェスチャ
 - タブホイールジェスチャ

マウスジェスチャ

- 右クリックしながらマウスを動かす
 - 左に動かすと戻る
 - 右に動かすと進む
 - 左・上の順序で動かすとページ先頭へ



ポップアップタイプ

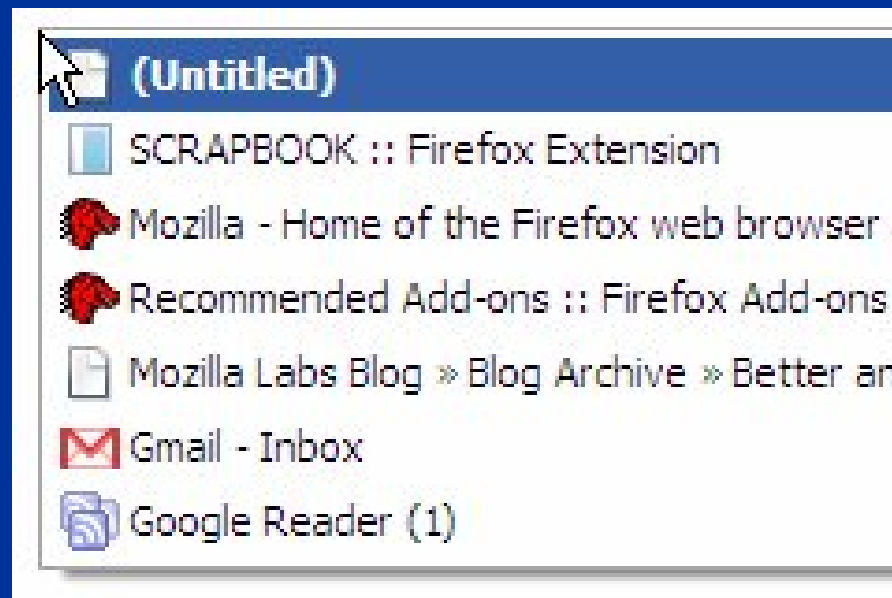
- 範囲を選択して右～下で
検索エンジンを選択してWeb検索

ハイブリッドタイプ

- 下～右で名前を付けて保存
(リンク／画像／フレーム／ページ)
 - リンク上ならリンク先を保存
 - 画像上なら画像を保存
 - フレーム上ならフレームを保存
 - それ以外ならページを保存

ホイールジェスチャ

- 右クリックしながらホイール回転
 - 上に回転すると戻る/進むの履歴がポップアップ
 - 下に回転するとタブの一覧がポップアップ
 - さらに回転して選択変更し、右クリックを放すと実行



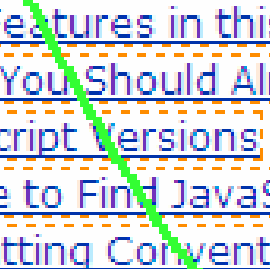
ロッカージェスチャ

- 右クリックしながら左クリックで、戻る
- 左クリックしながら右クリックで、進む
- Operaのフリップバック/フリップフォワード

キープレスジェスチャ

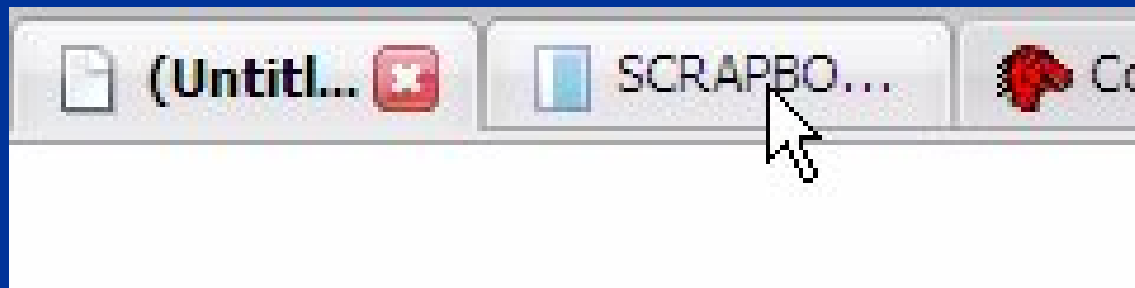
- Shiftキー押下＋マウスジェスチャで、通過したリンクを一気にタブで開く
- Ctrlキー押下＋マウスジェスチャで、通過したリンクをすべて保存する

About this Reference

- [New Features in this Release](#)
 - [What You Should Already Know](#)
 - [JavaScript Versions](#)
 - [Where to Find JavaScript Information](#)
 - [Formatting Conventions](#)
- 

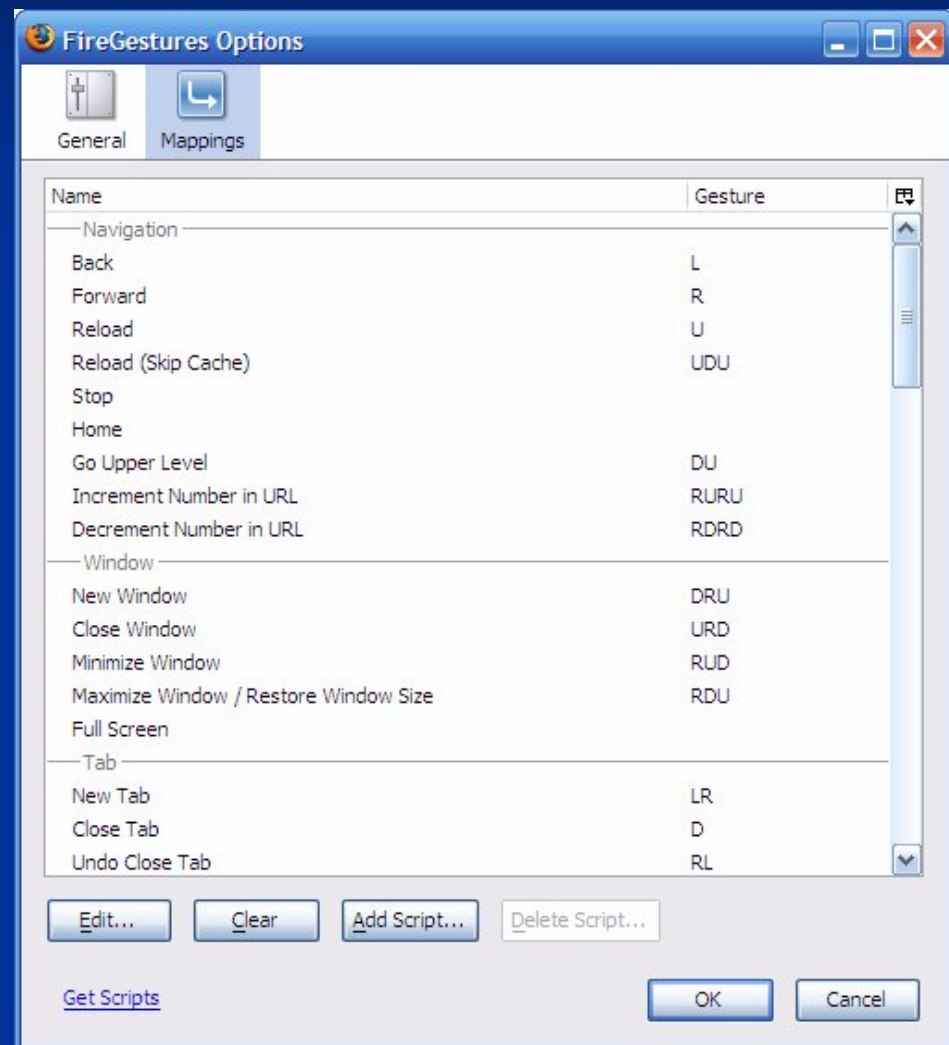
タブホイールジェスチャ

- ブラウザのタブ上でホイール回転するとタブを切り替える
- Tab Mix Plus などの拡張機能でも可能



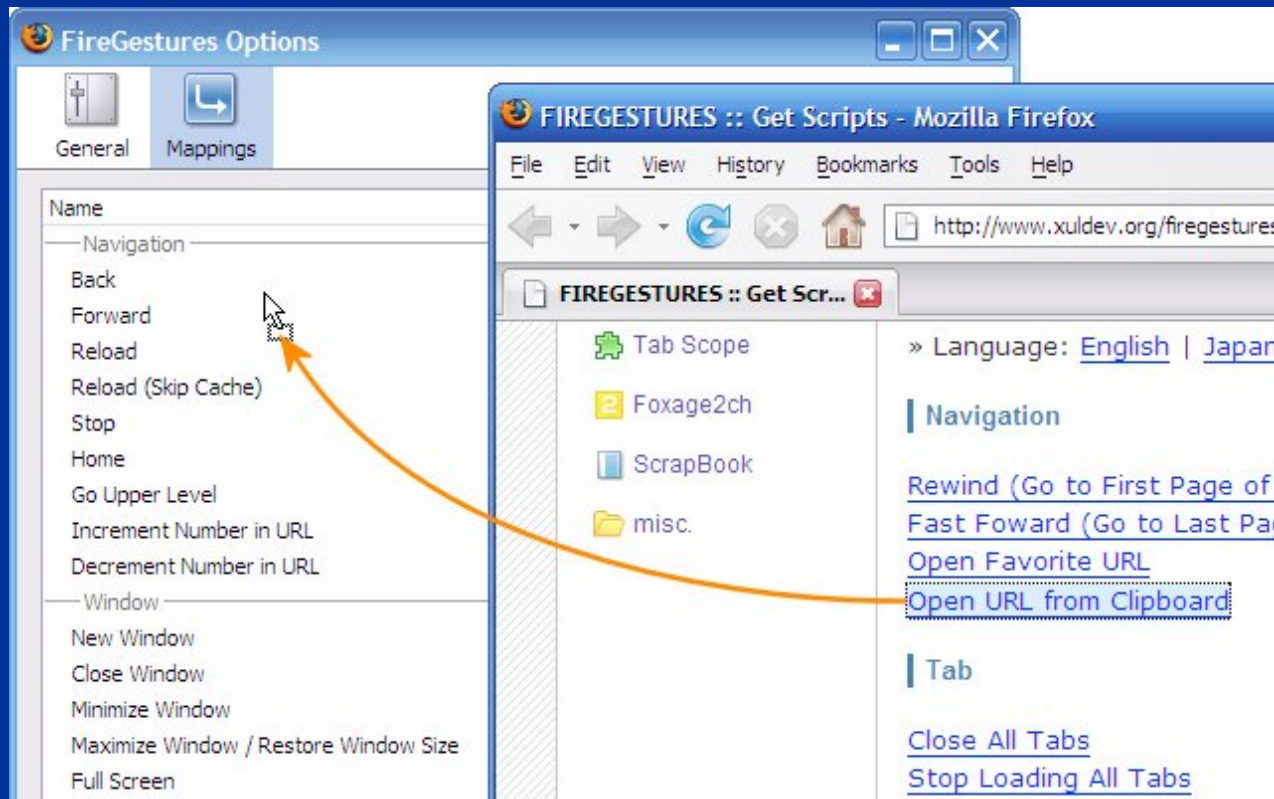
マウスジェスチャのカスタマイズ

- カテゴリー化された70以上のビルトインコマンド
- ダブルクリックしてジェスチャ割り当て



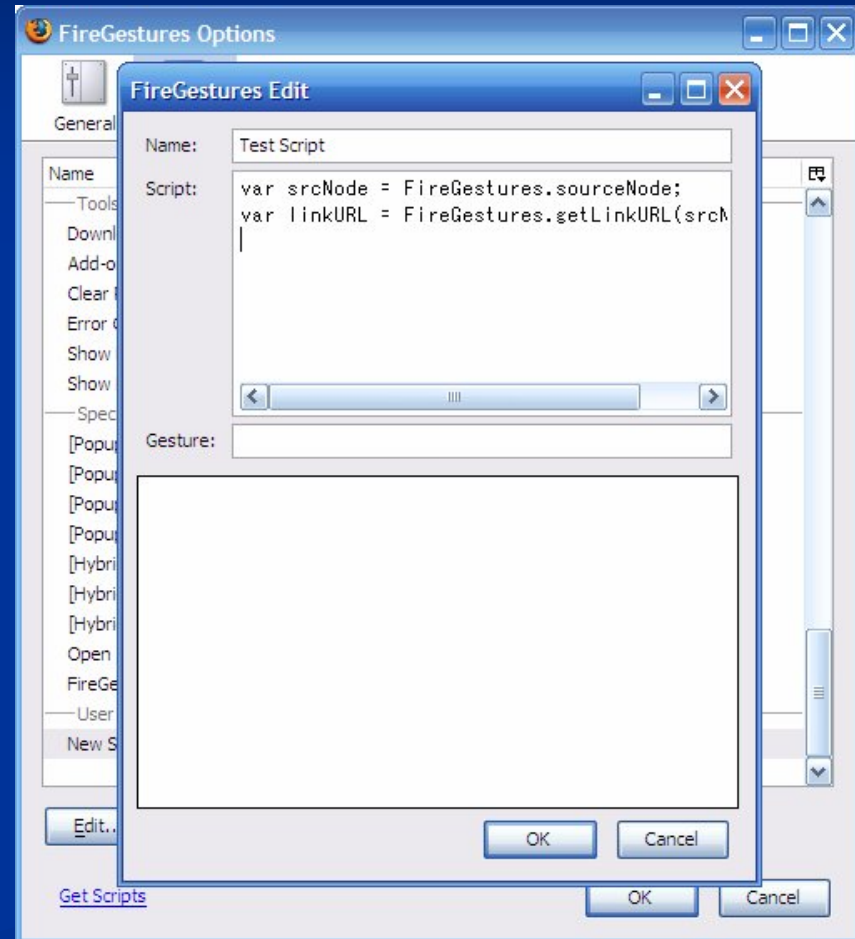
スクリプトの追加

- Webサイトで配布されているスクリプトをドラッグ & ドロップで追加してジェスチャへ割り当て可能



自作スクリプトの追加

- 自分でスクリプトを作ることも可能



その他のカスタマイズ

- ホイールジェスチャ・ロッカージェスチャもカスタマイズ可能
 - 例1:ホイールジェスチャで前のタブへ／次のタブへ
 - 例2:リンク上のロッカージェスチャで新しいタブで開く

FireGesturesの特徴

- 他のマウスジェスチャ拡張機能と比較
 - カスタマイズがシンプルで、わかりやすい
 - 実装もシンプル
 - サイズが小さい
 - All-in-One Gestures 97KB
 - Mouse Gestures 172KB
 - FireGesturs 30KB
- 残念ながら、Macには未対応

FireGesturesの実装

- マウス動作イベントのハンドリング
 - userChrome.js版軽量マウスジェスチャをベースに多くの改良を加えた
 - XPCOMクラス (xdIGestureHandler)
- ジェスチャ割り当ての管理
 - SQLite形式データベースで保存
 - XPCOMサービス (xdIGestureMappings)

インストールおよび詳しい説明は
こちらをご覧ください。

<http://www.xuldev.org/firegestures/>